

布施（二歩を踏み出すこと）

平成二十五年三月二十六日

お布施：お経を読んで頂いた和尚さんへの「お志」と思いがちです。心の修行。

神社はお布施ではなくてお賽銭、お願い事、感謝とお礼の為、御初穂を献ずる。

佛教は無財の七施「眼施・和顔施・言辞施・身施・心施・床座施・房舎施」

一、眼施（げんせ）・思いやりのまなざしは、人を安心させる。

二、和顔施（わがんせ）・ニコニコえがをは、人を幸せな気持ちにします。

三、言辞施（ごんじせ）・「こんにちは」「ありがとう」「おつかれさま」

互いの理解を深める第一歩です。

四身施（しんせ）・重たいものを持ってあげる。困っている人の手伝いをする。

身体でできる奉仕です。

五、心施（しんせ）・人のために心をくばる。

自分のところが言葉遣いや態度に映し出されます。

六床座施（どらざ^{しょうざ}）・一言で、電車やバス、会場ですすんで席を譲る。

座席だけでなく、すべての物を分かち合い、譲り合う心が大切です。

七房舎施（ぼうしゃせ）・自宅を皆に提供しましょう。

雨をしのぐ場所になることもあります。

また、普段から来客にはあたたかくおもてなしをしましょう。